

2023年度

吉田学園情報ビジネス専門学校

情報システム学科

授業科目 (科目ID)	コンピュータリテラシー I		担当教員 (実務経験)	有 ☒ 無 ☐	
対象年次・学期	1年・前期	必修・選択区分	必修	単位数	3単位
授業形態	講義	授業回数(1回90分)	23	時間数	45時間
授業目的	基本情報技術者試験のテクノロジー分野の学習				
到達目標	基本情報技術者試験のテクノロジー分野の理解				
テキスト・ 参考図書等	コンピュータ概論(ウィネット)				
評価方法・ 評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
	試験	50%	評価試験と小テスト・課題提出・授業中の取り組み姿勢で評価する。 ※1 試験は全講義終了後に実施する「評価試験」を指します ※2 小テストは授業内で、不定期に行うテストを指します		
	レポート	0%			
	小テスト	20%			
	提出物	10%			
	その他	20%			
履修上の 留意事項					
履修主題・ 履修内容	回数	履修主題	履修内容		
	1	イントロダクション 第1章 コンピューターの基礎知識	コンピュータとは コンピュータの基礎知識		
	2	第2章 コンピュータの数値表現	第1節 コンピュータ内部の情報表現		
	3	第2章 コンピュータの数値表現	第2節 基数変換		
	4	第2章 コンピュータの数値表現	第3節 補数		
	5	第2章 コンピュータの数値表現	第4節 数値表現		
	6	第3章 ハードウェア	第1節 プロセッサ		
	7	第3章 ハードウェア	第2節 論理演算と論理回路		
	8	第3章 ハードウェア	第3節 記憶装置		
	9	第3章 ハードウェア	第4節 入出力インターフェース 第5節 入出力装置		
	10	第4章 システムの構成要素	第1節 システムの評価指標①		
	11	第4章 システムの構成要素	第1節 システムの評価指標②		
	12	第4章 システムの構成要素	第2節 システムの構成		
	13	第4章 システムの構成要素	第3節 高信頼化技術		
14	第5章 ソフトウェア	第1節 ソフトウェアの分類とOS			

履修主題・履修内容	15	第5章 ソフトウェア	第1節 ソフトウェアの分類とOS
	16	第6章 マルチメディア	第1節 マルチメディア
	17	第7章 AI(人工知能)	第1節 AI(人工知能)
	18	第8章 アルゴリズムとデータ構造	第1節 データ構造
	19	第8章 アルゴリズムとデータ構造	第2節 アルゴリズム
	20	演習	実践問題演習
	21	演習	実践問題演習
	22	演習	実践問題演習
	23	演習	実践問題演習

2023年度

吉田学園情報ビジネス専門学校

情報システム学科

授業科目 (科目ID)	コンピュータリテラシーⅡ		担当教員 (実務経験)	有 ☒ 無 ☐	
対象年次・学期	1年・後期		必修・選択区分	必修	単位数 5単位
授業形態	講義		授業回数(1回90分)	38	時間数 75時間
授業目的	基本情報技術者試験のシステム開発技術分野(データベース・ネットワーク・情報セキュリティ)の学習				
到達目標	基本情報技術者試験のシステム開発技術分野(データベース・ネットワーク・情報セキュリティ)の理解				
テキスト・ 参考図書等	システム開発技術(ウィネット)				
評価方法・ 評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
	試験	50%	レポートと課題提出・授業中の取り組み姿勢で評価する。		
	レポート	0%			
	小テスト	20%			
	提出物	10%			
	その他	20%			
履修上の 留意事項					
履修主題・ 履修内容	回数	履修主題		履修内容	
	1	第1章 データベース		第1節 データのモデル化 第2節 データベース設計	
	2	第1章 データベース		第3節 データの正規化	
	3	第1章 データベース		第4節 SQLの基本	
	4	第1章 データベース		第5節 SQLの応用	
	5	第1章 データベース		第6節 データベースの演算	
	6	第1章 データベース		第7節 データベース管理システム データベース応用	
	7	第1章 データベース		問題演習(データベース)	
	8	第1章 データベース		問題演習(データベース)	
	9	第2章 ネットワーク		第1節 ネットワーク方式	
	10	第2章 ネットワーク		第2節 OSI基本参照モデル	
	11	第2章 ネットワーク		第3節 TCP/IP プロトコル 第4節 IPアドレス	
	12	第2章 ネットワーク		第5節 ネットワーク管理	
	13	第2章 ネットワーク		第6節 TCP/IPアプリケーション 第7節 ネットワーク応用技術	
	14	第2章 ネットワーク		問題演習(ネットワーク)	
	15	第2章 ネットワーク		問題演習(ネットワーク)	
	16	第3章 情報セキュリティ		第1節 情報セキュリティ	
	17	第3章 情報セキュリティ		第2節 システムへの攻撃手法	

履修主題・履修内容	18	第3章 情報セキュリティ	第2節 システムへの攻撃手法
	19	第3章 情報セキュリティ	第3節 暗号化技術
	20	第3章 情報セキュリティ	第4節 認証技術
	21	第3章 情報セキュリティ	第5節 セキュリティ技術
	22	第3章 情報セキュリティ	第5節 セキュリティ技術
	23	第3章 情報セキュリティ	第6節 セキュリティリスク
	24	第3章 情報セキュリティ	第7節 セキュリティ管理
	25	第3章 情報セキュリティ	問題演習(情報セキュリティ)
	26	第3章 情報セキュリティ	問題演習(情報セキュリティ)
	27	第3章 情報セキュリティ	問題演習(情報セキュリティ)
	28	問題演習	3分野(データベース・ネットワーク・情報セキュリティ)問題演習
	29	問題演習	3分野(データベース・ネットワーク・情報セキュリティ)問題演習
	30	問題演習	3分野(データベース・ネットワーク・情報セキュリティ)問題演習
	31	問題演習	3分野(データベース・ネットワーク・情報セキュリティ)問題演習
	32	問題演習	3分野(データベース・ネットワーク・情報セキュリティ)問題演習
	33	問題演習	3分野(データベース・ネットワーク・情報セキュリティ)問題演習
	34	問題演習	3分野(データベース・ネットワーク・情報セキュリティ)問題演習
	35	問題演習	3分野(データベース・ネットワーク・情報セキュリティ)問題演習
	36	問題演習	3分野(データベース・ネットワーク・情報セキュリティ)問題演習
	37	問題演習	3分野(データベース・ネットワーク・情報セキュリティ)問題演習
	38	問題演習	3分野(データベース・ネットワーク・情報セキュリティ)問題演習

2023年度

吉田学園情報ビジネス専門学校

情報システム学科

授業科目 (科目ID)	PG資格対策	担当教員 (実務経験)	佐々木 博幸 有 ☒ 無 ☐		
対象年次・学期	1年・前期	必修・選択区分	必修	単位数	4単位
授業形態	講義	授業回数(1回90分)	15	時間数	30時間
授業目的	この科目は、Oracle Certified Java Programmer、Bronze SE資格試験の合格を目指します。本学科で主として実施しているJava言語の知識を整理・定着させるために実施します。				
到達目標	Oracle Certified Java Programmer、Bronze SE資格試験の合格。■試験の内容■、Java言語の初学者を対象とした試験です。				
テキスト・参考図書等	徹底攻略Java SE Bronze問題集[120-818]対応 2週間でJava SE Bronzeの基礎が学べる本				
評価方法・評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
	試験	%	日々の小テスト・授業中の取り組み姿勢・検定試験で評価する		
	レポート	%			
	小テスト	40%			
	提出物	%			
	その他	60%			
履修上の留意事項	検定試験時間は65分で60題出題、合格ラインは60%です。1問にかけられる時間は約1分、問題文を読んだ後、瞬時に答えを導き出す必要があります。このため、検定試験合格には、何度も問題を解き、問題に慣れる事が重要となります。あいまいな知識では合格できません。問題演習で間違ったところ・理解できなかったところを全て解決し、準備を十分に行ったうえで試験にのぞんでください。				
履修主題・履修内容	回数	履修主題	履修内容		
	1	Javaの概要/変数、データ型、演算子	問題演習		
	2	条件分岐	問題演習		
	3	繰り返し構文	問題演習		
	4	配列/メソッド	問題演習		
	5	クラス、インスタンスの扱い方	問題演習		
	6	オブジェクト型配列/クラスの分類	問題演習		
	7	コレクション	問題演習		
	8	オブジェクト指向	問題演習		
	9	継承	問題演習		
	10	ポリモーフィズム	問題演習		
	11	抽象化	問題演習		
	12	標準クラスライブラリ	問題演習		
	13	まとめ	問題演習		
	14	まとめ	問題演習		
15	まとめ	問題演習			

2023年度

吉田学園情報ビジネス専門学校

情報システム学科

授業科目 (科目ID)	プレゼンテーション	担当教員 (実務経験)	佐々木 博幸 有 ☒ 無 ☐		
対象年次・学期	1年・前期	必修・選択区分	必修	単位数	2単位
授業形態	講義	授業回数(1回90分)	15	時間数	30時間
授業目的	相手に情報を伝えることは日常生活の中で必要不可欠なことです。この情報伝達をわかりやすく、より伝わりやすいように工夫すること、また相手を説得することは、なかなか難しいことです。「プレゼンテーション演習」では、必要な情報をわかりやすく相手に伝えるためのさまざまな手法と、準備・企画から発表までの一連の流れを学習します。				
到達目標	「プレゼンテーション」は、様々な場面で行われており、この能力を持つ人材を企業では必要としています。この演習を通じてプレゼンテーション技法を身につけて、今後の仕事や日常で活用できることを目標とします。				
テキスト・参考図書等	30時間でマスター プレゼンテーション+PowerPoint2019(実教出版)				
評価方法・評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
	試験	%	小テストと課題提出・授業への取り組む姿勢で評価します。		
	レポート	%			
	小テスト	40%			
	提出物	40%			
	その他	20%			
履修上の留意事項	上手に発表できることよりも、どうすればより良い発表ができるのかを常に意識し、前向きに取り組む姿勢を高く評価していきたいと思います。				
履修主題・履修内容	回数	履修主題		履修内容	
	1	プレゼンテーションをなぜするか		プレゼンテーションについて(概略)	
	2	ツールを使いこなす		ツールの操作(PowerPointに慣れよう)	
	3	ツールを使いこなす		ツールの操作(PowerPointに慣れよう)	
	4	プレゼンテーション第1回		プレゼンテーション資料を作る(自己紹介)①ストーリー構成を考える	
	5	プレゼンテーション第1回		プレゼンテーション資料を作る(自己紹介)②必要な情報の収集	
	6	プレゼンテーション第1回		プレゼンテーション資料を作る(自己紹介)③作り込み	
	7	プレゼンテーション第1回		発表①(自己紹介プレゼンテーション)	
	8	プレゼンテーション第2回		プレゼンテーション資料を作る(チームプレゼン)	
	9	プレゼンテーション第2回		プレゼンテーション資料を作る(チームプレゼン)	
	10	プレゼンテーション第2回		プレゼンテーション資料を作る(チームプレゼン)	
	11	プレゼンテーション第2回		プレゼンテーション資料を作る(チームプレゼン)	
	12	プレゼンテーション第2回		発表前準備	
	13	プレゼンテーション第2回		発表②(チームプレゼンテーション)	
	14	プレゼンテーション第2回		発表②(チームプレゼンテーション)	
15	プレゼンテーション第2回		総評		

2023年度

吉田学園情報ビジネス専門学校

情報システム学科

授業科目 (科目ID)	学科総合学習 I 22b129		担当教員 (実務経験)	佐々木 博幸 有 ☒ 無 ☐	
対象年次・学期	1年・通年		必修・選択区分	必修	単位数 2単位
授業形態	演習		授業回数(1回90分)	30	時間数 60時間
授業目的	学内・学外イベントの説明や準備、連絡事項の伝達、ビジネススキルなど学科の通常授業外に関わることを全般を学習する。				
到達目標	学校生活全般に関わる内容を理解し、身につけることを目標とする。				
テキスト・ 参考図書等					
評価方法・ 評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
	試験	%	授業への取り組み姿勢で評価します。		
	レポート	%			
	小テスト	%			
	提出物	%			
	その他	100%			
履修上の 留意事項					
履修主題・ 履修内容	回数	履修主題	履修内容		
	1	授業・イベント・就職等に合わせた様々な取り組みを実施	他の定例授業で補えない事項を実施する		
	2	授業・イベント・就職等に合わせた様々な取り組みを実施	他の定例授業で補えない事項を実施する		
	3	授業・イベント・就職等に合わせた様々な取り組みを実施	他の定例授業で補えない事項を実施する		
	4	授業・イベント・就職等に合わせた様々な取り組みを実施	他の定例授業で補えない事項を実施する		
	5	授業・イベント・就職等に合わせた様々な取り組みを実施	他の定例授業で補えない事項を実施する		
	6	授業・イベント・就職等に合わせた様々な取り組みを実施	他の定例授業で補えない事項を実施する		
	7	授業・イベント・就職等に合わせた様々な取り組みを実施	他の定例授業で補えない事項を実施する		
	8	授業・イベント・就職等に合わせた様々な取り組みを実施	他の定例授業で補えない事項を実施する		
	9	授業・イベント・就職等に合わせた様々な取り組みを実施	他の定例授業で補えない事項を実施する		
	10	授業・イベント・就職等に合わせた様々な取り組みを実施	他の定例授業で補えない事項を実施する		
	11	授業・イベント・就職等に合わせた様々な取り組みを実施	他の定例授業で補えない事項を実施する		
	12	授業・イベント・就職等に合わせた様々な取り組みを実施	他の定例授業で補えない事項を実施する		
	13	授業・イベント・就職等に合わせた様々な取り組みを実施	他の定例授業で補えない事項を実施する		
	14	授業・イベント・就職等に合わせた様々な取り組みを実施	他の定例授業で補えない事項を実施する		
	15	授業・イベント・就職等に合わせた様々な取り組みを実施	他の定例授業で補えない事項を実施する		
	16	授業・イベント・就職等に合わせた様々な取り組みを実施	他の定例授業で補えない事項を実施する		
	17	授業・イベント・就職等に合わせた様々な取り組みを実施	他の定例授業で補えない事項を実施する		

履修主題・履修内容	18	授業・イベント・就職等に合わせた様々な取り組みを実施	他の定例授業で補えない事項を実施する
	19	授業・イベント・就職等に合わせた様々な取り組みを実施	他の定例授業で補えない事項を実施する
	20	授業・イベント・就職等に合わせた様々な取り組みを実施	他の定例授業で補えない事項を実施する
	21	授業・イベント・就職等に合わせた様々な取り組みを実施	他の定例授業で補えない事項を実施する
	22	授業・イベント・就職等に合わせた様々な取り組みを実施	他の定例授業で補えない事項を実施する
	23	授業・イベント・就職等に合わせた様々な取り組みを実施	他の定例授業で補えない事項を実施する
	24	授業・イベント・就職等に合わせた様々な取り組みを実施	他の定例授業で補えない事項を実施する
	25	授業・イベント・就職等に合わせた様々な取り組みを実施	他の定例授業で補えない事項を実施する
	26	授業・イベント・就職等に合わせた様々な取り組みを実施	他の定例授業で補えない事項を実施する
	27	授業・イベント・就職等に合わせた様々な取り組みを実施	他の定例授業で補えない事項を実施する
	28	授業・イベント・就職等に合わせた様々な取り組みを実施	他の定例授業で補えない事項を実施する
	29	授業・イベント・就職等に合わせた様々な取り組みを実施	他の定例授業で補えない事項を実施する
	30	授業・イベント・就職等に合わせた様々な取り組みを実施	他の定例授業で補えない事項を実施する

2023年度

吉田学園情報ビジネス専門学校

情報システム学科

授業科目 (科目ID)	キャリアデザイン	担当教員 (実務経験)	有 ☐ 無 ☐		
対象年次・学期	1年・後期	必修・選択区分	必修	単位数	2単位
授業形態	講義	授業回数(1回90分)	15	時間数	30時間
授業目的	次年度から始まる就職活動へ向けた準備を行う。				
到達目標	企業研究、応募書類作成、面接対策を理解する				
テキスト・ 参考図書等	最新最強のCAB・GAB超速解法('24年版)				
評価方法・ 評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
	試験	%	授業への取り組み姿勢で評価します。		
	レポート	%			
	小テスト	%			
	提出物	%			
	その他	100%			
履修上の 留意事項					
履修主題・ 履修内容	回数	履修主題	履修内容		
	1	企業を知る・業界を知る・挨拶等の基本動作	企業研究、就職サイトへの登録、挨拶、入退室等基本動作		
	2	企業を知る・業界を知る・挨拶等の基本動作	企業研究、就職サイトへの登録、挨拶、入退室等基本動作		
	3	企業を知る・業界を知る・挨拶等の基本動作	企業研究、就職サイトへの登録、挨拶、入退室等基本動作		
	4	企業を知る・業界を知る・挨拶等の基本動作	企業研究、就職サイトへの登録、挨拶、入退室等基本動作		
	5	企業を知る・業界を知る・挨拶等の基本動作	企業研究、就職サイトへの登録、挨拶、入退室等基本動作		
	6	提出書類対策	履歴書・エントリーシート作成		
	7	提出書類対策	履歴書・エントリーシート作成		
	8	提出書類対策	履歴書・エントリーシート作成		
	9	提出書類対策	履歴書・エントリーシート作成		
	10	提出書類対策	履歴書・エントリーシート作成		
	11	面接対策	自己PR作成、面接試験対策		
	12	面接対策	自己PR作成、面接試験対策		
	13	面接対策	自己PR作成、面接試験対策		
	14	面接対策	自己PR作成、面接試験対策		
15	面接対策	自己PR作成、面接試験対策			